

2006年5月23日

エルピーダの FB-DIMM がインテル®の新デュアルコア Xeon® プラットフォームをサポート

サーバ用途に最高のパフォーマンスを提供する 512MB / 1GB / 2GB FB-DIMM が
インテルでの動作確認を完了

エルピーダメモリ株式会社 (本社：東京都中央区、代表取締役社長 兼 CEO：坂本幸雄
以下、エルピーダ)は、サーバ向けに最高のパフォーマンスを提供する 512MB / 1GB / 2GB
FB-DIMM でインテルのサーバ/ワークステーション向けデュアルコア Xeon プラットフ
ォーム - 開発コード名「Bensley」および「Glidewell」 - をサポートいたします。

これらの FB-DIMM は新プラットフォームでの動作をインテルで確認済みであり、サー
バ向けのメモリとして最高の性能を実現します。

インテルはエルピーダの 512MB / 1GB / 2GB の FB-DIMM をテストし、デュアルコ
ア Xeon プラットフォームでの動作を確認いたしました。

FB-DIMM は重要な新しいメモリテクノロジーです。そして我々はエルピーダのよう
な、ハイパフォーマンスデュアルコアプラットフォームに向け、革新的なテクノロジ
ーを提供する会社を歓迎します。

インテルコーポレーション イニシアティブマーケティングディレクター
ジム パパス (Jim Pappas) 氏

サーバ アプリケーションはメモリ容量とパフォーマンスを最も要求する分野です。
我々は、インテル社と協調して先進的なテクノロジーを顧客に提供できることをたい
へん光栄におもいます。

エルピーダメモリ (USA) テクニカルマーケティングディレクター
北野 純

エルピーダの FB-DIMM は、最新のヒートスプレッドデザインによりサーバプラットフ
ォームでの厳しい放熱、信頼性の要求にお応えします。また、メモリ単体で 667Mbps、ピ
ークスループットは 1 チャンネルあたり 8GB / 秒の高速データ転送を実現しています。エル
ピーダの FB-DIMM は、すでに量産中の 90nm プロセス 512M ビット / 1G ビットの DDR2
を搭載し、エルピーダの DRAM および DRAM モジュールのフルラインアップを構成して
います。

なお、エルピーダは当初より FB-DIMM の開発に参加しており、2005 年 8 月には大容量 4GB FB-DIMM も発表しています。（2005 年 8 月 2 日「4G バイト Fully Buffered DIMM のサンプル出荷を開始」参照）

FB-DIMM について

FB-DIMM は以前のサーバプラットフォームの標準であったレジスタード DIMM の性能の限界を解決するために考案されました。FB-DIMM は次世代のプロセッサと高速なバス速度をサポートするよう規格化されています。

FB-DIMM は DIMM 上に搭載した高性能バッファ（AMB）で、クロック、アドレス、コマンド、データのすべての信号をバッファリングすることで高速動作時のタイミングマージンを確保します。さらに、メモリコントローラと DIMM 間をポイント・ツー・ポイント接続（信号線をシリアルに接続）する方式を採用し高速動作を実現しています。これらにより、高速動作を実現しつつ 1 チャンネルあたり最大 8 枚の DIMM が接続可能となっています。

以上

ニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。

Intel、インテル、Xeon は米国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。その他記載されている会社名および製品名は各社の登録商標または商標です。

報道関係からのお問い合わせ先
エルピーダメモリ株式会社
広報グループ 小林
電話：03-3281-1648
E-mail：press@elpida.com